



金ケ崎町子育て支援センターちびっこひろば

ちびっこひろばだより5月号

令和4年 5月2日(月)発行

金ケ崎町子育て支援センター 指定管理者 社会福祉法人愛護会

金ケ崎町西根高谷野原1072 Tel 44-3365 Fax 34-3700

[Eメールkosodatesien@aigokai.jp](mailto:kosodatesien@aigokai.jp)



さわやかな5月の風を感じながら支援センターのこいのぼりは元気いっぱい大空の下で泳いでいます。センターのお庭には大きなお山があり、お山の近くにはクローバー畑が広がっています。これからの季節は戸外も気持ちよく、草花遊びも楽しいですよ。センターの利用に関しましては、コロナウイルス感染防止対策により、沢山のご理解ご協力を頂き、ありがとうございます。ぜひ子どもさんとゆっくりあそびに来て下さいね。沢山のお友達の来所を、スタッフみんなで楽しみに待っています。



《5月の行事とお知らせ》

月	火	水	木	金	土
2	3 憲法記念日 閉所	4 みどりの日 閉所	5 こどもの日 閉所	6 びよびよ (主に0歳児対象の遊びの日です) 保健指導員相談日	7
5月17日の離乳食教室は、保健センターで行います。参加を希望される方は支援センターに、5月10日までに連絡をお願い致します。次回の予定は8月24日です。	10 	11 午前 チューリップひろば 午後 チューリップひろば	12 チューリップ広場開催日となります。対象のお友達以外の利用はできません。	13 とことこ (主に1歳児対象の遊びの日です)	14 5月8日(日)は、母の日です。
17 離乳食教室	18 チューリップ広場開催日(午前のみ)となります。対象のお友達以外の利用はできません。	20 ぴよんぴよん (主に2歳児対象の遊びの日です)	21	23 永岡サークル 「ながままサークル」	24 チューリップ広場開催日(午前のみ)となります。対象のお友達以外の利用はできません。
30 	31 南方サークル 「はあと♥ママ」	26 午前 チューリップひろば	27 	28	金ケ崎町子育て支援センターは妊婦さんや、0歳から5歳児までの子育て親子(父・母・祖父母等)の、遊びの場です。 ☆月～土曜日まで(祝祭日は除く) 10時～16時まで無料開放しています。 ☆子育てについてのメール・電話相談を受け付けております。 お気軽に、ご利用ください。

〈5月の主な行事〉(10時30分頃～11時30分頃まで)

☆5月 6日(金) びよびよ(主に0歳児対象)

保健指導員相談日

☆5月13日(金) とことこ(主に1歳児対象)

☆5月20日(金) ぴよんぴよん(主に2歳児対象)



センター利用につきましては、金ケ崎町の対応により、利用の制限がある場合があります。金ケ崎町のホームページ・支援センターブログ等をご確認の上、ご利用ください。また、支援センターの行事等の開催状況については、毎月発行の「ちびっこひろばだより」や支援センターブログ等でお知らせしますので、ご確認ください。

金ケ崎町子育て支援センターの利用について
・マスクの着用をお願いします。
・来所時の健康確認、検温をお願いします。
・お弁当の持ち込みは、お休みとなっています。
ご協力をお願いします。



月齢や年齢別のかかわりのポイントをご紹介します。

(4歳ころ) 簡単なルールのある集団あそび

- 3歳ころからルールを少しずつ理解するようになってきた子どもたちは、**4歳を過ぎるとその大切さに気づいて守ろうとしたり、楽しんだりするようになってきます。**子どもたちはお話が大好きです。親しんでいる物語の世界等からイメージを膨らませて、簡単なルールのある遊びに大人がつなげていくことにより、楽しむことができる時期です。

● 簡単なルールのある遊び

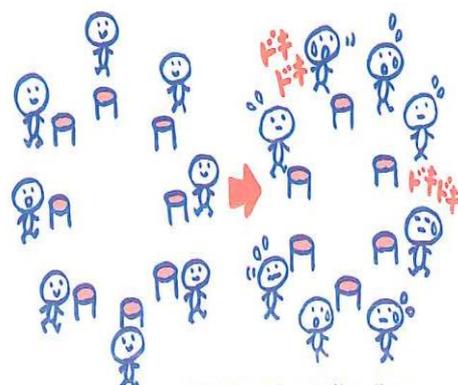
「しっぽとりゲーム」「かくれんぼ」のようなあそびから、年度後半は「いすとりゲーム」(はじめは全員座れるもの)なども楽しむことができます。



「しっぽとりゲーム」は、紙テープやスズランテープなどをズボンにはさみ、しっぽにみだてます。(新聞紙を細く切りしっぽのようにみだてる等)始めは大人がおに役を行い、遊びの流れがわかるようになってくる中で、子ども同士でも役割分担をしてできるようになってきます。

左の図は、おおかみと七ひきの子ヤギごっこから、しっぽの大好きなおおかみ(おに役)が、かわいい子ヤギのしっぽを取りに追いかけるという設定です。

年度後半は「いすとりゲーム」(はじめは全員座れるもの)等も楽しむことができます。**全員が座れるいす取りゲームから始めて、イスを1つずつ少なくしていく「誰かが座れないいす取りゲーム」を楽しむようになります。**広い空間でのあそびの設定、イスに座る時の約束(音楽がとまったら座る等)を行い、安全面に気を付けて楽しみましょう。



このころの子どもは、自分の気持ちだけではなく友だちの気持ちも考えられるようになることで物の貸し借りやルールなどを巡って葛藤する場面が増えてきます。少しずつ自分の気持ちを抑えたり、大人に励ましてもらった経験を経て、4歳後半には「~だけれども…する」という自制心が形成されるようになります。